

暮らしのルール・災害

自然災害

自然災害(地震・台風)

自然災害は発生を防ぐことができません。

被害を最小限に止めるた充分に備えを施し、災害が発生したときには冷静に行動するよう注意しましょう。

地震の備え

慌てずに行動できるよう、指定された広域避難場所の位置や道順を確認しておきましょう。家族の集合場所も決めておきましょう。常備品や非常持ち出し品を用意しておきます。常備品として、懐中電灯やトランジスタラジオなど。非常持ち出し品として、貴重品や水と食料などをリュックに入れ、すぐに持ち出せるようにしておきましょう。背の高い家具は、壁側へ傾け上部を固定しておくとお倒れ防止になります。吊戸棚には重い物を入れたり、詰めすぎないように注意しましょう。

地震が起きたら

地震を感じたら、すぐに火の始末し、ガス栓を閉め、電気器具のスイッチを切ってください。頭を保護し、安全な場所に避難します。室内にはガラスなどが散乱していたり、屋外では瓦が落ちているなどして危険ですので落ち着いて行動しましょう。屋外へ避難する場合、電柱やブロック塀を避け、広い道を選びましょう。避難時には、必ずガスの元栓を閉め、電気のブレーカーも切って避難しましょう。大きな地震後は、家の内外の点検をしてください。

台風シーズンの備え

台風シーズンになったら、建物まわりや家具を点検し台風対策をしておきましょう。物置などの固定状態や排水桝の水通りをチェックしてください。屋根材や雨樋に異常がないか確認してください。雨漏り防止のために、排水口のゴミや泥を取り除いてください。サッシや雨戸などに異常がある場合は調整をしてください。浸水防止のため、役所に問い合わせる必要数の土嚢を確保してください。

台風の接近・通過中

台風情報に注意し、二次災害の防止や飲料水の準備などをしておきましょう。外部にある物は片付けたり固定したりして、飛散しないようにしましょう。シャッター、サッシを閉め、必ずロックしてください。給気口は、ガラリを閉じてください。暴風時は窓やドアは開けないようにしてください。また、外出は大変危険です。暴風雨時はサッシやルーバー窓は必ず閉めるように注意してください。シャッターのない窓は、サッシの下側に雑巾などを当て吹き込みを防止しましょう。

台風の通過後

台風の通過後は建物まわりの点検をします。家の中は湿気が溜まっているので、乾燥させてください。浸水後、水が引き充分に乾燥させてから、掃除をしてください。